

FFC エース

健康な植物は、健康な土壌から



土壤改質活性培土

FFC ACE Ver.2

粒状培土 **20kg**

FFC ACE Ver.2

特 質

FFCエースは天然ミネラルを原料に炭を適量配合した土壌改良材です。土壌微生物のバランスを整え、固有構造の形成を促進し、土質(保水性・透水性・通気性など)を改善する効果が期待できます。
また、土質の改善により作物の生長が旺盛になるとともに、作物の環境適応力が高まり、天候不順や各種のストレスに強くなることが期待されます。
この他、本製品は粒状化されているため、広範な面積に機械散布が可能で、施用効率を高め省力化に貢献します。

推奨使用量

当製品は、施肥状態、施肥、灌水状態、作物種別によって異なるため、より効率的な使用量の目安を以下に示します。

1. 稲作作物には、一作ごとに10a(1,000m²)当たり6袋以上を均一に散布します。
2. 水稲作作物(稲穀・花木・芝生など)には、10a(1,000m²)当たり6袋以上を年1回～2回均一散布します。
3. 水耕栽培は、一作ごとに10a(1,000m²)当たり6袋程度を年1回～2回均一散布します。
4. 育苗温室等には、用土量に対して2～3%混合して使用します。使用する培土全体が湿る程度に水を含ませ、1～2ヶ月で乾燥した状態で一過問以上養生させると効果が高まる場合があります。その場合、乾燥せずにそのまま散布すると吸いやすくなります。

※多めに散布すると作物の土壌改質を期待できます。

使用上の注意

1. 敷布後、耕鋤、かく拌し、その後、十分かん水してください。(露地であれば雨水を利用しても良い)
2. 土壤消毒剤、除草剤、殺菌剤、殺虫剤などの同時期の使用は避け、薬剤処理後、なるべく時間をおいて施用してください。
3. 良質な堆肥などの有機物をできるだけ投入すると相乗効果が期待できます。
4. FFCエースは土壌改質材であるため、過度な施肥を必要とします。
5. 施肥管理が出来と見なってくる可能性があるため、生育状況をみて適切な施肥管理を行ってください。

※ 記載の内容量は先陳時のものです。

発売元  株式会社赤塚

三重県津市高野尾町1863番地の1 TEL (059) 230-1310



水の力で蘇る土 農業のベースを 支える FFCエース

土壤の環境を改善して、
高品質かつ多収量の実現へ。
異常気象にも負けない
安定した農業経営をサポートします。



FFCエースの効果

1. 収穫物の品質が向上!
2. 収量の増加と安定が可能に!
3. 環境ストレス耐性が向上!

FFCエースは、多様な天然ミネラルと炭、微量の有機物を含む複数の土壤改質材です。その最大の特徴は、水に機能をプラスするFFCテクノロジー。土壤中の水分がFFCエースに触れ改質されることで、微生物のバランスを整え、団粒構造の形成を促進。植物が元気に育つ土づくりをサポートします。

FFCエースの含有成分

アンモニア性窒素 0.001%未満	カリ全量(K ₂ O) 0.45%
硝酸性窒素 0.001%未満	石灰全量(CaO) 1.4%
リン酸全量 0.088%	ケイ酸(SiO ₂) 60%

pH	7.4
電気伝導度	0.38mS/cm
陽イオン交換容量	19meq/100g

※(財)三重県環境保全事業団調べ

FFCエースは水によって 効果を発揮します。

施用後はたっぷり灌水するか、雨(または雪)の前に施用することをお勧めします。



土壤改質活性培土 FFCエース
(農業用・1袋20kg)



赤塚植物園グループの「水」から生まれた、安心と信頼のFFC製品

赤塚植物園グループは園芸植物の栽培や研究を通じて、また、お花屋さんや植物園として
花と緑があふれる社会を目指す企業です。生物や環境にやさしい水の技術を開発し、FFCと名付けました。

FFCエースには、この水の技術が使用されています。

写真:赤塚植物園の里山「レッドヒル ヒーザーの森」

※FFCは、赤塚植物園グループの商標です。

FFCエースの土壤改質メカニズム

FFCエースにより土壤中の水分が改質。

微生物のバランスが整い、団粒構造の形成が促進され、土壤そのものの力がアップします。

土壤

FFCエース
散布し、すき込む

有機物(堆肥など)
施用★

微生物の増殖

有機物の分解

土壤の団粒化

土壤の肥沃化



①土壤中の水の改質

FFCエースが、土壤中の水をFFCウォーターに改質します。
★有機物(堆肥など)を施用すると、さらに効果的です。
FFCパーク堆肥がおすすめです。



②土壤微生物の活性化

FFCウォーターが、土壤微生物を活性化します。その結果、団粒構造形成に関与する微生物の数や、それらが算出する粘物質が増加します。



③有機物の分解促進

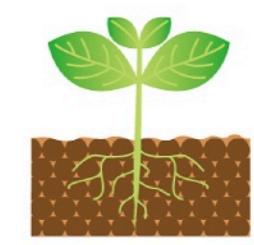
活性化した土壤微生物が、有機物を速やかに分解し、団粒構造形成に必要な腐植の形成を促進します。



④団粒構造の形成促進

微生物・粘物質・腐植が、土壤粒子同士や小さい団粒同士をくっつける接着剤の役割を果たしています。

土壤微生物が活性化し、団粒構造の形成を促進



⑤土壤環境の改善

団粒構造が発達した土壤では、植物の根のはりが良くなり、植物が養分や水分を吸収しやすくなります。また、本来持っている生命力や抵抗力、環境適応能力が高まり、正常な生育が促されます。

※図はイメージです。

団粒構造が発達した 土壤の特徴

①適度な保水性、透水性を有している。

②根に適度な水分と酸素を供給する。

③保肥力が高く、養分供給に優れている。

④土壤生物が豊富で、自然の生態系循環が促進される。

★ FFCエースとあわせて、土づくりにご利用ください

FFCパーク堆肥は、樹木の皮や枝など、植物から作った堆肥です。

土壤に良質の腐植を供給し、土壤中の微生物の活性を高め、土壤の団粒化を促進します。

赤塚植物園グループの(株)エフエフシー・ジャパンが取り扱っております。

お気軽にご相談ください。 ※本製品はボリューム対象ではありません。

(株)エフエフシー・ジャパン

TEL 059-230-3595(平日9:00~18:00)



Case Studies FFCエースの使用事例紹介

1.収量・品質の向上

ジャガイモ 3m×1.5mの区画にて比較
FFCエース使用区(FFC区)では、全ての圃場で収穫量が増加。特に極めて条件の悪い圃場では2倍以上に増えました。また、ライマン値が11以上で品質も良く、外部障害もわずかでした。

※ライマン値…土に含まれるデンブン量の目安。
値が高いほどデンブン量が多く、一般的に11以上あればおいしいとされています。

収 穫 量	9.0kg	20.8kg
比 重	1.058	1.074
ライマン値	9.3	12.8

ゴボウ
条件の悪い圃場を区切って栽培。FFCエース使用区(FFC区)は収量が2倍以上になり、高品質のゴボウが収穫できました。

収 穫 量	11.0kg	15.8kg
比 重	1.058	1.066
ライマン値	9.3	11.1

条件の悪い圃場 FFCエース散布量:6袋(120kg)/反
対照区 FFC区

大幅な品質の向上

2.環境ストレス耐性の向上

ヒマワリ 霜害
低温により、細胞内の水が凍り、植物の生命活動が低下
→ FFC区は霜に負けずに生育

サツキ 干害
乾燥により細胞内の水が減少し、植物の生命活動が低下
→ FFC区は順調に生育

イネ 潮風害
付着した塩分により植物表面で急激な脱水作用が起こり、植物の生命活動が低下
→ FFC区は枯れずに生育

User's VOICE お客様の声

FFCエースを施用してFFC農法を実践されている方に聞きました。

ユリ農家 (愛知県愛西市)



トマト農家 (岐阜県高山市)



ミカン農家 (熊本県宇城市)



米農家 (山形県東田川郡)



Results of Research FFCエースの研究紹介

1.土壤微生物の増加が促進

■放線菌と糸状菌の培養実験 (株赤堀植物園 生物機能開発研究所調べ)

畑土壤(黒ボク土)に有機肥料を混ぜた土を2つに分け、一方にFFCエースを3%混合しました。それを25℃の暗所で21日間培養し、放線菌・糸状菌数の推移を調べました。その結果、放線菌・糸状菌ともに菌数の増加が促進されることがわかりました。

●放線菌数の推移

●糸状菌数の推移

土壤の団粒構造化の促進

図解: 対照区とFFC区の土壌構造比較。FFC区では、有機肥料とFFCエース3%混合によって、团粒構造が形成されている。

2.光合成が促進

■オオムギの栽培実験 (岡山大学FFCテクノロジー寄附講座調べ)

FFCエースを使用(0.6%)して栽培したオオムギ(FFC区)と、未使用的オオムギ(対照区)を用いて、葉面積あたりの光合成速度を比較しました。その結果、FFC区では、光量の強弱に関わりなく対照よりも光合成が活発になっていました。特に光が弱い環境下では、FFC区と対照区との差が顕著でした。また、FFC区では、分けつ数が対照区の約2.7倍に、総収量が約1.7倍に増えました。

●分けつ数の比較

●収量の増加 品質の向上 日照不足時の正常な生育

柱グラフ: 光の強さ(光量子束密度 μmol/m²/s)に対する光合成速度(μmol/m²/s)の比較。FFC区(赤)が対照区(青)よりも常に高い値を示す。

【光合成】光エネルギーを化学エネルギーに変換する生化学反応のこと。植物は光エネルギーを使って水と空気中の二酸化炭素から炭水化物(糖類)を合成しています。

3.糖量が増加し、細胞の浸透圧が上昇

■シロナの細胞の浸透圧実験 (株赤堀植物園 生物機能開発研究所調べ)

FFCエースを使用(2%)した用土で栽培したシロナ(FFC区)と、無使用的用土で栽培したシロナ(対照区)を用いて、細胞の浸透圧の比較実験を行いました。その結果、FFC区の方が細胞の糖・ミネラルが多く、細胞の浸透圧が高くなっています。

●シロナの総糖量

●シロナの細胞の浸透圧

柱グラフ: 対照区(青)とFFC区(赤)の糖量(μg/サンプル)と細胞の浸透圧(モル)の比較。FFC区が常に高い値を示す。

乾燥・低温・塩ストレスに遭うと植物は細胞内に糖・ミネラル・アミノ酸などを蓄積し、細胞の浸透圧を上昇させる



- 水が出ていくにくく、水を吸収しやすい状態になる
→ 耐乾燥性・耐塩性の向上
- 凝固点(氷点)降下により、細胞内の水が凍りにくくなる
→ 耐寒性の向上

環境ストレス耐性の向上 品質の向上

※記載の事例、実験データ等は、土壤の条件や栽培方法によってはこの限りではありません。

趣味の菜園、ベランダ園芸に 手軽に、本格的な 土づくり

プロ農家が愛用するFFCエースをご家庭でも。
野菜づくりやガーデニングがスムーズに行え、
実り豊かな毎日が送れます。



FFCエース(家庭菜園用)の効果

1. プロ顔負けの野菜づくり!
2. 鉢花や観葉植物がイキイキ!
3. 手入れが楽しい素敵な庭!

FFCエース(家庭菜園用)の使い方

鉢植えやプランターの場合

用土に対して3%程度を混ぜる。(15Lの培養土に対して400gのFFCエース)

家庭菜園や花壇の場合

16m²(約5坪)に対して1パック(2kg)を混ぜる。



*上記の推奨量はあくまで目安です。土壤の条件によっては、この限りではありません。※多めに使用すると、早期の土壤改質が期待できます。

土壤改質活性培土 FFCエース (家庭菜園用・1袋2kg)



FFCエースは水によって
効果を発揮します。

※FFCエース(農業用)と同一の製品です。
※保管に便利なチャック付き。

ご家庭で植物を育てている方に聞きました。

User's VOICE お客様の声

土が違うと
ほめられます!

庭で花や野菜を育てています。
「お宅の土はどこか違うよね!」と
よく言われます。

野菜が豊作!

FFCエースをたくさん入れて
土壤改良したところ、
トマト、ナス、きゅうり、パプリカなどが豊作でした。
畑作業が楽しいです。

友達から大人気。

FFCエースを使って畑をつくり、
できた野菜は自宅では食べ切れずお友達へ。
とてもおいしいと大人気です。
通常よりも大きい野菜があり、
友達もびっくりです。



花芽がいっぱい!

FFCエースを庭に使用したところ、
クリスマスローズの株が充実して、
今年は花芽が
いっぱい付いています。

立派に育っています。

無農薬で育てた白菜、ねぎ、
キャベツはどうしてこんなに立派なのかと
周囲から驚かれます。
FFCエースのおかげです。

さまざまな野菜が
楽しめます。

今までよりトマト、きゅうり、ナスなどが
どっさりとれました。
葉物野菜も春から秋まで栽培、
ハーブも楽しんでいます。

FFCエース STORY

水漬け作戦でカーネーション畑が蘇った!



赤塚植物園の創業者である赤塚充良は1973年より、
コロンビアのカーネーション農場の経営に関わっていました。
ところが10年以上経つと連作障害のため、
土壤病害が多発し、生産力が低下。
病気に強い新品種が導入されましたが、
花首がすぐに折れる問題がありました。



1991年、衰えた土壤を蘇生するためFFCを用いた農場の水漬け作戦を提案しました。
通常、水分が多いと病気が広がると言われており、関係者は反対しましたが、何とか説得。
26ヘクタールの畑すべてにFFCエースを撒き、農場内をFFCの水で満たすことになりました。

約3ヵ月後、農場を訪れるまるで水田のような景色が広がっていました。

やがて土壤は元の地力を取り戻し、首折れする花はほぼなくなりました。
ふたたび見事なカーネーションができるようになったのです。

使い方はとてもシンプル 大切なのは、たっぷりと水を与えること

肥料と一緒に散布していただいても結構です。
FFCセラミックス処理水を併用するとより効果的です。

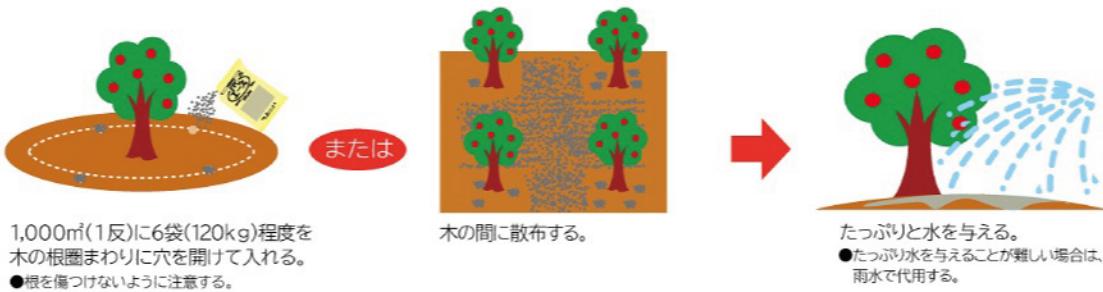
水稻



畑



果樹



使用量の目安 (農業用)

- 一般作物の場合、一作ごとに1反(1000m²)あたり農業用6袋以上を均等に散布。
- 水田の場合、1反あたり農業用3~6袋程度を田おこし・代掻きの前に均等に散布する。
- 果樹や花木、芝生など多年作物は、1反あたり農業用6袋以上を年に1、2回散布。
- 育苗培土には用土量に対して3%程度を混ぜ込む。

※上記の推奨量はあくまで目安です。土壤の条件によっては、この限りではありません。※多めに使用すると、早期の土壌改良が期待できます。

価格一覧

FFCエース



農業用
20kg入 3袋
品番 0329
会:22,000円
標:26,400円
V:1万
加算SP:1,000



家庭菜園用
2.0kg入 9袋
品番 0179
会:11,000円
標:13,266円
V:1万
加算SP:1,000
交換SP:12,500

【使用上の注意】

- 散布した後、耕耘、攪拌してください。水分によって効果を発揮するため、散布後に十分灌水してください(雨水などで代用も可能です)。
- 土壤消毒剤、除草剤、殺菌剤、殺虫剤などの同時期の使用は避け、薬剤処理後、なるべく時間をおいて施用してください。
- 良質な堆肥などの有機物をできるだけ多く投入すると相乗効果を期待できます。
- 肥料成分はほとんど含まれておらず、ホルモン剤、微生物資材、酵素、栄養剤ではありません。適切な施肥が必要です。
- 栽培管理が従来と異なってくる可能性があるため、生育状況をみながら適切な肥培管理を行ってください。
- 直射日光の当たらない屋内で保管してください。

会:会員価格 標:標準小売価格
V:ボリューム 加算SP:加算されるスマイルポイント
●表示の金額は消費税率10%での税込金額です。
●別途送料を申し受けます。

■発売元

一人の健康から地球の未来まで

株式会社 赤塚

【お客様センター:受付/平日9:00~17:00】

0800-700-2888 [通話料]
フリーコール

〒514-2293 三重県津市高野尾町1863番地の1

TEL:059-230-1310(代) FAX:059-230-1219

<https://www.akatsuka.co.jp/> [品番0509] D22080020R

■お問い合わせ・ご用命は